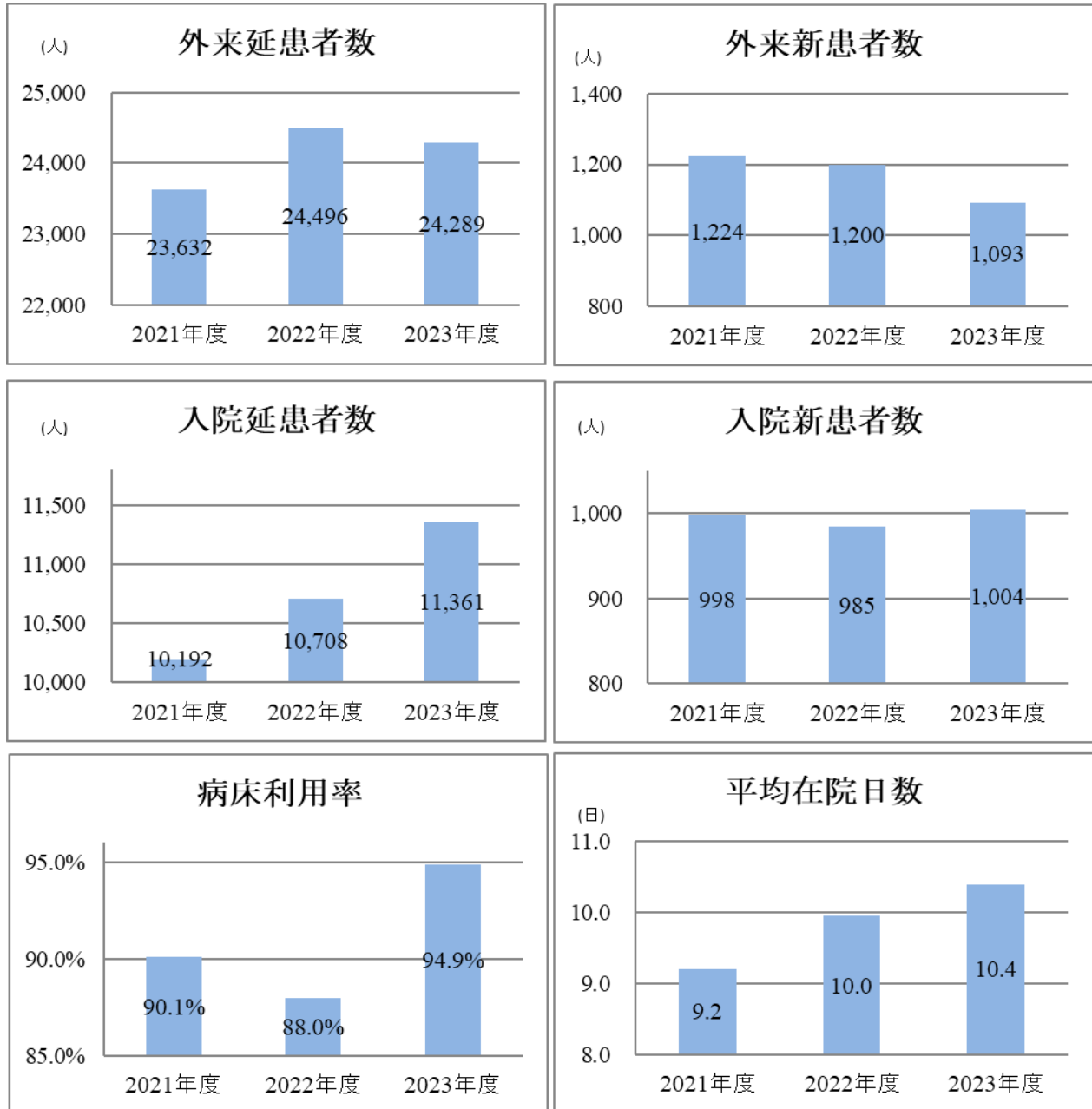


2-3 消化器内科

診療実績



研究・教育活動

【原著（英文）】

1. Hasegawa K, Takemura N, Yamashita T, Watadani T, Kaibori M, Kubo S, Shimada M, Nagano H, Hatano E, Aikata H, Iijima H, Ueshima K, Ohkawa K, Genda T, Tsuchiya K, Torimura T, Ikeda M, Furuse J, Akahane M, Kobayashi S, Sakurai H, Takeda A, Murakami T, Motosugi U, Matsuyama Y, Kudo M, Tateishi R; committee for Revision of the Clinical Practice Guidelines

for Hepatocellular Carcinoma, Tokyo, Japan. Clinical Practice Guidelines for Hepatocellular Carcinoma: The Japan Society of Hepatology 2021 version (5th JSH-HCC Guidelines). *Hepatol Res.* 2023; 53: 383-390.

- Ikeda Y, Sato S, Omu R, Nishimura A, Arii S, Uchida R, Nomura K, Sato S, Murata A, Shimada Y, Genda T. Isolated Adrenocorticotrophic Hormone Deficiency Associated with Atezolizumab and Bevacizumab Administration for Treating Hepatocellular Carcinoma: A Case Series. *Intern Med.* 2023; 62: 3341-3346.

【原著（和文）総説】

- 玄田拓哉. 移植適応申請に必要な内科的検査（適応基準）と禁忌事項. 内科医のための臓器移植診療ハンドブック. P132-139.
- 玄田拓哉. 脳死肝移植と臓器幹旋ルール. 血友病・HIV/ HCV 重複感染患者に対する外科診療ガイド 2024. P15-17.
- 嶋田裕慈、永原章仁. 医薬連携 薬剤師の質問に何でも答えます! *Helicobacter pylori* 感染症(第 2 回) ピロリ菌一次除菌を開始するうえで,食生活で気を付けるべきことはありますか.タバコや飲酒により,除菌率はどのくらい影響を受けますか? *Helicobacter Research* 27 巻 2 号 2023. P239-41.

【学会発表(国際)】

- Sato S, et al. Clinical features of non-obese NAFLD: Analysis of health check-up cohort. EASL congress, Vienna, Austria, 21-24, June 2023.
- Sato S, et al. Determination of the frequency of non-obese fatty liver disease and metabolic factors associated with liver steatosis and fibrosis. APASL Annual meeting, Taipei, Taiwan, 15-19, February 2023.
- Shimada Y, et al. Differences in gastric mucosal injury between patients treated with clopidogrel and prasugrel in DAPT. DDW2023, Chicago, May 7, 2023.
- Shimada Y, et al. The difference of gastric mucosal injury between clopidogrel user and prasugrel user in patient receiving Dual Anti-Platelet Therapy (DAPT). UEGW2023, Copenhagen, October 13, 2023.
- Shimada Y, et al. Relationship between *Helicobacter pylori* infection and gastric mucosal injuries in patients taking aspirin. UEGW2023, Copenhagen, October 13, 2023.

【学会発表(国内)】

- 巖 理華、他. 核酸アナログ製剤の再活性化予防投与にもかかわらずリツキシマブ投与後早期に致死的な HBV 再活性化を来した 1 例. 第 49 回日本急性肝不全研究会、奈良、2023 年 6 月 14 日。
- 巖 理華、他. 経過中に異時性 3 重複癌が認められた C 型肝硬変の一例. 第 59 回日本肝臓学会総会、奈良、2023 年 6 月 15 日。
- 渡邊京子、川口麻紀子、大高宏文、玄田拓哉. 院内・病診連携を通じた肝炎ウイルス陽性者受診勧

奨の取組。第 59 回日本肝臓学会総会、奈良、2023 年 6 月 15 日。

4. 玄田拓哉。End-stage liver disease から見たわが国の慢性肝疾患の現状。第 59 回日本肝臓学会総会、奈良、2023 年 6 月 15 日。
5. 佐藤俊輔、他。肝硬変合併難治性腹水に対するトルバプタン投与後早期の血清 Na 値の変化と予後予測。第 45 回日本肝臓学会西部会、京都、2023 年 12 月 7 日。
6. 北 祐次、他。肝線維化進展を伴う脂肪肝の拾い上げ M2BPGi を用いた FIB-4 中リスク群の再分類。第 45 回日本肝臓学会西部会、京都、2023 年 12 月 7 日。
7. 池田裕至、他。SVR 後に門脈圧亢進症関連イベントおよび非代償化を呈した C 型代償性肝硬変の一例。第 30 回日本門脈圧亢進症学会総会、東京、2023 年 9 月 22 日。
8. 佐藤俊輔、他。地域で取り組む脂肪肝 肝線維化評価プログラム。第 59 回日本肝臓学会総会、奈良、2023 年 6 月 15 日。
9. 佐藤俊輔、他。非肥満型脂肪肝の頻度と肝脂肪化・肝線維化に関わる因子の検討。第 109 回日本消化器病学会総会、長崎、2023 年 4 月 7 日。
10. 村田礼人、他。核酸アナログ治療中の B 型慢性肝炎患者における血中 HBs 抗原糖鎖修飾異性体の測定意義。第 59 回日本肝臓学会総会、奈良、2023 年 6 月 15 日。
11. 嶋田 裕慈、他。抗血栓薬を内服する後期高齢者における胃粘膜傷害度の検討。第 109 回日本消化器病学会総会、長崎、2023 年 4 月 7 日。
12. 寺井 雄一郎、他。炎症性腸疾患としてのフォロー中に家族性地中海熱と診断できた 1 例。第 138 回日本消化器病学会東海支部例会、名古屋、2023 年 6 月 17 日。
13. 嶋田 裕慈、他。使用する制酸薬ごとにみた PPI 関連胃症の特徴。第 29 回日本ヘリコバクター学会学術集会、東京、2023 年 7 月 1 日。
14. 寺井 雄一郎、他。食道異所性胃粘膜症例における上部消化管症状の検討。第 25 回日本神経消化器病学会、東京、2023 年 9 月 28 日。
15. 嶋田 裕慈、他。当科における Warfarin 内服症例と DOAC 内服症例における胃潰瘍症例の検討。JDDW2023、神戸、2023 年 11 月 2 日。
16. 寺井 雄一郎、他。腹痛を契機に診断された腹部内臓動脈解離の一例。第 139 回日本消化器病学会東海支部例会、岐阜、2023 年 11 月 26 日。
17. 北 祐次、他。当科にて経験した蜘蛛の巣様粘液所見症例の検討。第 20 回日本消化管学会総会学術集会、沖縄、2024 年 2 月 9 日。